

科目	単位	時間	履修学年	講師名
老年看護援助論Ⅱ	1	30	2	
ねらい	老年期に特徴的な障害・疾病症状をもつ対象の看護について学ぶ。			
回数	授業内容			授業方法
1回目	【疾患・検査・治療を受ける高齢者への看護の展開】(10時間)			講義
2回目	1. 身体疾患のある高齢者の看護 (第6章 B)			
3回目	1) 脳卒中 2) 心不全 3) 糖尿病 4) 慢性閉塞性肺疾患			
4回目	5) がん 6) パーキンソン病・パーキンソン症候群			
5回目	7) インフルエンザ 8) 肺炎 9) 骨粗鬆症・骨折			
1回目	2. 治療を必要とする高齢者の看護 (第7章)			講義
2回目	1) 検査の看護 2) 薬物療法の看護 3) 手術療法の看護			
3回目	4) リハビリテーションの看護			
4回目	【認知機能障害・終末期の高齢者への看護の展開】(9時間)			
4.5回目 (45分)	3. 認知機能障害のある高齢者への看護 (第6章 C)			
1回目	4. エンドオブライフケア (第8章)			講義
2回目	1) エンドオブライフケアの概念			
3回目	2) 「生ききる」ことを支えるケア			
4回目	3) 意思決定への支援			
4.5回目 (45分)	4) 末期段階に求められる援助			
1回目	【生活・療養の場における看護の展開】(10時間)			講義
2回目	5. 生活・療養の場における看護 (第9章)			
3回目	1) 高齢者とヘルスプロモーション			
4回目	2) 保健医療福祉施設および居住施設における看護			
5回目	3) 治療・介護を必要とする高齢者を含む家族の看護			
15回目 (45分)	4) 多職種連携実践による活動			講義 試験
	終講試験			
教科書	系統看護学講座	専門分野Ⅱ	老年看護学 (医学書院)	
	系統看護学講座	専門分野Ⅱ	老年看護 病態・疾患論 (医学書院)	
評価方法	筆記試験 (1時間 【45分間】: 100点) : 34点+32点+34点			
備考				